

ICEBA2016 プレイベント・ラムサール条約世界湿地の日参加イベント

田んぼの生物多様性向上 10年プロジェクト 全国集会



3/13 SUN
PM 1:00

AP 秋葉原
秋葉原駅より
徒歩5分

どなたでも
参加無料

開催日：2016年3月13日（日）
13:00～18:00（開場 12:30～）
場所：「AP 秋葉原」（多目的ビジネススペース）
東京都台東区秋葉原1番1号
秋葉原ビジネスセンター 4F
☎ 03-5289-9109



地図：<http://www.tc-forum.co.jp/kanto-area/ap-akihabara/ak-base/>
主催者：特定非営利活動法人ラムサール・ネットワーク日本（RNJ）
協力：国連生物多様性市民ネットワーク（UNDB 市民ネット）
写真提供：Y. Kanai, M. Kurechi, RNJ, PAKUTASO



「田んぼの生物多様性10年プロジェクト」は企業からのサポートをいただいています。

全農 MS&AD
MS&ADインシュアランスグループ

co-op コープネット 事業連合
食卓を笑顔に、地域を豊かに。



世界湿地の日
(WWD) の
行事に参加
しています。



この交流会は
地球環境基金の
助成を受けて
実施しています。



◆田んぼの生物多様性向上 10 年プロジェクト◆

(略称：田んぼ 10 年プロジェクト)

ラムサール・ネットワーク日本 (RNJ) は、愛知ターゲットの達成目標年である 2020 年に向けて、水田の生物多様性向上に努めています。水田の生物の多様性を向上させるためには、水田耕作者である農家だけでなく、米の流通や販売に関わる企業や、消費者といった多様な主体の協力が不可欠です。RNJ は、各主体が取り組む行動の具体例を示した冊子を作成し、その中から自分が実践できる行動を選んで、「自己宣言」する仲間の拡大に努めています。これを機に、ぜひ、「田んぼ 10 年プロジェクト」に参加してください。お待ちしております。

◆ポスター展示の募集◆

「田んぼ 10 年プロジェクト」に関連する内容や、紹介したい情報等がある方は、会場内の壁面を使った「ポスター展示」を受け付けております。ポスター展示を希望される方は、**3月10日まで**に申し込みをお済ませください。申込フォームに展示の有無のチェック欄があります。追って連絡事項がありますのでメールアドレスを忘れずに。

◆プログラム◆

(敬称略)

12:30 一般参加者開場 (12:10 ポスター展示参加者開場)

13:00 開会あいさつ 呉地 正行 (全体進行：船橋 玲二)

◆基調報告

- 復権する農業と田んぼ 10 年プロジェクトの意義 国学院大学教授 古沢 広祐
- ラムサール COP12 報告 柏木 実
- 田んぼ 10 年プロジェクトの海外展開 呉地 正行

↑↑↑↑ <休憩 10分> ↑↑↑↑

◆各地からの報告 (進行：浅野正富)

- 琵琶湖を守る！魚のゆりかご水田 堀 彰夫、青田 朋恵、坂田 昌子
- コウノトリ放鳥 10 年とコウノトリを育む米作り 佐竹 節夫、成田 市雄
- 有機稲作「館野かえる農場」の取組 館野 廣幸
- なつみずたんぼを全国へ オリザネット齊藤光明・古谷愛子
- 第 4 回 ICEBA の成功に向けて 小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進課 松本 治

↑↑↑↑ <休憩 10分> ↑↑↑↑

◆これからの田んぼ 10 年プロジェクトをどのように展開していくか (進行：金井裕)

- 田んぼ 10 年プロジェクトのこれまで 安藤 よしの
- 意見交換

◆閉会あいさつ 柏木 実

18:00 閉会

■参加申込み (直前まで申し込み可・直前に知った方は当日直接お越しください)

①WEB フォームから：<https://goo.gl/G7jfiM> へアクセスし入力ください。

②メール・FAX・電話から：以下 1)~7)を、お問い合わせ先までお送りください。

1)お名前、2)ご所属、3)メール、4)電話、5)住所(都道府県)、6)ポスター展示の希望の有無
7)このイベントを知った媒体(メール、チラシ、友人、その他)

■問い合わせ先：info@ramnet-j.org TEL & FAX03-3834-6566 (担当：RNJ・後藤)

※人数確認のため事前登録にご協力ください。直前まで可。当日参加の方は入口で受け付けできます。

